

フィットネス産業等に係る「医療連携プロセス標準」 説明会ご参加のお願い

公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会

本事業の目的は、生活習慣病予防（一次予防）や運動器障害の予防分野で既に発症している人の重篤化予防、再発予防などの領域（二次予防・三次予防）において医療保険制度でカバーできていないポストリハビリ等のサービスを民間サービス（自費サービス）として実施し、国民の身体活動の増加（健康づくり）を習慣化し、生活習慣病予防を行うとともに疾病の重篤化・要介護者の増加を防ぐことによりフィットネス市場を拡大することにあります

この度、本コンソーシアムでは、医療連携サービスの新たな基盤整備として、医療機関と民間事業者から提供されるサービスとの連携のあり方を定める『医療連携プロセス標準(一次案)』を策定したところですが、策定された標準が実効性のあるものかどうかを予め検証する必要があります。

つきましては、日頃からフィットネス事業を鋭意展開され、医療機関との連携のもとに事業を行っておられる、又は行う可能性がある御協会傘下の会員の皆様に対して「医療連携プロセス標準（一次案）」の説明会を下記のとおり開催いたしますので、会員様のご参加についてご協力をお願い申し上げます。

・日 時：平成24年12月6日（木）午後2時～4時

・場 所：〒107-0061 東京都港区北青山 2-9-5 スタジアムプレイス青山 10F 1001 号室

・主催者：公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会

医療連携プロセス標準策定コンソーシアム「一般財団法人日本規格協会・

一般社団法人日本総合健診医学会・公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会」

・申込期限：11月30日（金）

・参加費：無料

・議 事

1. 挨拶及び趣旨説明

経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業課担当官

公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会 専務理事 板垣 勝男

2. 医療連携プロセス標準策定の目的

説明者：医療連携プロセス標準策定委員会

3. 医療連携プロセス標準第一次案の説明

説明者：医療連携プロセス標準策定委員会

4. 質疑応答

5. その他 要望等